



米商進路だより

令和6年4月25日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第2号）

《 決断の春 》

令和6年4月24日付の山形新聞に米沢鶴城高校の開校準備室開所式の記事が掲載されていました。4月11日には新しい制服の仕様が発表される等、いよいよ令和7年4月開校に向けて本格的な準備が始まります。残り1年になった本校での学校生活ですが、それぞれの夢や目標を実現するための学び舎であり、いろんなことに積極的にチャレンジして本校での学校生活を充実させてほしいと思っています。

さて、令和6年4月22日（月）に1年生を対象にした講演会を実施しました。「DX時代に活躍する人材がもつべき知識・スキルそしてマインド～学生時代に身につけておくべきこととは～」というテーマで話をいただきました。講演に、偶然の出会いを大切にすることや最強の応援団を作ること、物事がうまくいくという話があり、これからの学校生活等に活かしていきたいと感想を書いてくれた人が多くいました。

また、VUCA（ブーカ）という予測困難な時代になっている話についても興味関心を持ってくれたと思います。誰も経験したことがない新型コロナウイルスによる世界的な流行が落ち着き、日常生活を取り戻し経済が回復傾向にあります。予測困難な時代を生き抜くために必要な3つのチカラが「情報収集能」「思考力」「行動力」と言われています。3つのチカラに磨きをかけてみてください。

- 今日の講演会で感じたことは大きな夢を持つことが大切だということです。今の仕事の半分以上がなくなる可能性があるため、未来の職業について調べたりしたいと思いました。また、VUCAという言葉を知ることができました。予測困難な時代になってきていることを実感しています。
- 私が印象に残ったのは、世界を変え自分を成長させるためには知識・技術・やる気が大切だということです。知識や技術があってもやる気がなければ自分を成長させることはできないと気づくことができました。不安いっぱいだった高校生活ですが、偶然の出会いを大切にすること、最強の応援団を作ることによって最高の高校生活を送ることができるのではないかと思います。
- 私は、インストラクショナルデザイナーやDXという言葉を知りました。特に、DXはデジタル技術を活用して会社を変えて向上させるということを理解できました。DX時代に必要なことは新しい技術や技術を使うだけでなく、変化させることが大切だということが分かりました。



《 小さな旅（偶然の出会いによるご縁） 》

令和6年4月20日（土）に実施された小さな旅では商業研究部が「桜回廊まちあるき」というテーマで米沢市内の7キロのコースを巡ってくれました。参加者の中には本校卒業生も参加をいただき、桜の名所の会話だけでなく、諸先輩方から卒業後の進路についてアドバイスをいただく等の貴重な機会に恵まれました。なお、参加者から御礼メールをいただいておりますのでご紹介させていただきます。

私は、2019年12月に愛知県より宮城県仙台市に勤務先の人事異動でやって来ました。社会人になり37年目の私、俗に言う転勤族でここ仙台は11回目の異動でやって来ました。地元愛知県以外の赴任先は、千葉、広島、静岡、東京、岐阜そして宮城県仙台市。狭い日本ですが、その土地の習慣の違いに戸惑う事もあります。日本はどこもすばらしい所ばかりです。仕事とは言え赴任先の土地は、私にとっては第二の地元です。そしてその土地の事を知れば知るほど好きになりますね。

米沢は、前々から訪れたかった所。米沢は私の生まれ育った愛知県西尾市と実は深い関係があるんです。吉良家と上杉家との関わり、私が、仙台に来たのも何かの縁ではないかと思っています。そして来春統合される新しい学校名の「米沢鶴城高等学校」。西尾市にある県立高等学校の名前が「鶴城丘高等学校（かくじょうがおか）」なのです。以前の校名は、西尾実業高等学校で農業・工業の専門学校でしたが、平成16年に普通科併設に伴い校名変更しました。ここでも何か縁がある様な気がします。また機会をみつけて米沢へ訪れたいと思います。



《 進路指導室から… 》

進路指導室は大学・短大・専門学校の採用担当者との情報交換が本格化しています。総合型選抜および学校推薦型選抜で優秀な人財（財産）を確保する傾向が高くなっており、学習活動だけでなく在学中における探究活動やボランティア等の自主的な経験値を評価する学校も増加をしてきました。皆さんが進学したいと思う学校の入試の傾向を掴むとともに情報を早めに入手することがのぞましいと考えています。

期日	曜日	内容
5月27日	月	企業説明会&進路講演会（1年生）
6月6日	木	小論文・作文講座（3年生）
6月20日	木	面接講習会（3年生）
6月21日	金	保護者進路説明会（全学年）
7月3日	水	SDGs企業見学会（2年生）